

## 地元が活性化することが、ちゅうしんの願いです。

### 中小企業の経営の改善及び地域の活性化のための取組みの状況について

#### 1. 中小企業(小規模事業者を含む。以下同じ。)の経営支援に関する取組み方針

平成27年度から新たにスタートさせた第9次3か年計画『ちゅうしんサポート力強化2015』では、基本方針の一番目に「支援力・営業基盤の強化」を掲げ、中小企業における「起業・創業・成長・衰退・再生」といった様々なライフステージでの課題解決・成長支援等の取組みを強化し、地域活性化や地域の持続的な発展を目指しております。

現在の厳しい経済環境下において、当金庫が地域金融機関として果たすべき役割は大きくそのためにも円滑な資金供給などの地域密着型金融をさらに推進することが重要であります。そこで、地域密着型金融の深化として、次の3項目について重点的に取り組んでまいります。

- ①お取引先企業に対するコンサルティング機能の発揮
- ②地域の面的再生へ積極的な参画
- ③地域やお客様に対する積極的な情報発信

#### 2. 中小企業の経営支援に関する態勢整備の状況

健全な事業を営む中小企業に対して必要な資金を円滑に供給していくことは、当金庫の最も重要な役割の一つであり、当金庫には金融仲介機能を積極的に発揮していくことを強く期待されております。当金庫は中小企業の規模に応じた経営相談・経営指導といったコンサルティング機能の発揮に務めると共に、地域の特性を踏まえた経営支援については外部関係機関とも連携を取りながら従前より積極的な対応を実施しております。また、本部に中小企業診断士資格を取得した経営支援担当者を2名配属し、取引先中小企業の様々な課題に対して、専門的なアドバイスが出来る態勢としております。

- きめ細やかな経営相談、経営指導、経営改善計画書の策定や計画変更などへの助言や提案等を通じて金庫のコンサルティング機能を発揮すること。
- 継続的な企業訪問等を通じて企業の技術力・販売力や経営者の資質といった定性的な情報を含む経営実態の十分な把握と適切かつ積極的なリスクテイクを実施すること。
- ビジネスマッチングやM&Aに関する情報等、金融機関が持つ情報機能やネットワークを活用した支援への取組みを実施すること。
- ライフサイクル(創業・新事業支援・事業再生・事業継承)に応じた各段階におけるきめ細やかな支援を実施すること。

##### ●産学官の連携

平成22年度より、中小企業支援ネットワーク、奈良県植物機能活用クラスター協議会、奈良県農商工連携推進研究会の会員となり、中小企業応援支援機関として、専門家派遣を通じて中小企業の経営課題解決に向けた取組みを支援しております。

また、当金庫は、平成25年2月1日に中小企業の経営力強化を図る目的で施行された「中小企業経営力強化支援法」に基づく「経営革新等支援機関」の認定を受けました。

当金庫は、地域経済の活性化を図るべくお客様の経営改善支援等に取り組んでまいりましたが、「経営革新等支援機関」として新たな支援手段を加えることで、今後とも地域のお客様からの相談に積極的に対応し、取引先企業の皆様の経営課題に対して専門性の高い経営支援を行い、地域経済の活性化に積極的に取り組んでまいります。

なお、時限立法として平成21年12月に施行された中小企業金融円滑化法は、平成25年3月をもって期限を迎えましたが、当金庫では、これまでと同様に金融円滑化に向けて全役職員をあげて積極的に取り組む所存であります。

##### ●「奈良県中小企業支援ネットワーク」への参加

奈良県中小企業支援ネットワークは、奈良県信用保証協会が事務局となり、参加各機関の連携を通じて、普段からの情報交換や経営支援施策、再生事例の共有等を行い、経営改善や再生の目線を揃えることで、経営改善や再生のインフラを醸成し、地域全体の経営改善、再生スキルの向上を図っていくため、平成24年11月に18機関により構築され、当金庫は主要幹事の一員として参加しております。

##### ●「奈良まほろば再生ファンド」を活用した企業再生に関する業務協力協定締結

平成25年2月14日、株式会社リサ・パートナーズならびにリサ企業再生債権回収株式会社と「奈良まほろば再生ファンド」を活用した企業再生に関する業務協力協定を締結いたしました。

本ファンドは、当金庫を含む県内に本店を有する4金融機関と株式会社商工組合中央金庫奈良支店、奈良県中小企業再生支援協議会および奈良県信用保証協会が連携することにより、地域の中小企業のみならず再生に向けた取組みをバックアップしてまいります。

##### ●商工組合中央金庫との業務協力締結

平成25年5月1日、「地域金融機関」と「公的金融機関」双方の業務特性を生かして地域における中小企業に係る金融円滑化を図り、地域経済の発展に貢献することを目的に当金庫を含む県内3信用金庫が株式会社商工組合中央金庫と業務協力を締結いたしました。

●「地域プラットフォーム」への参画

奈良県地域産業振興センターを主管とする奈良県地域産業振興プラットフォームと、奈良県商工会連合会を主管とする奈良県中小企業・小規模事業者支援センターという2つの地域プラットフォームに支援機関として参画しております。

地域プラットフォームとは、経済産業省が中小企業支援機関の連携体として整備に力を入れているもので、国や公的機関の施策の紹介、専門家派遣、経営革新セミナーの開催などを行い、中小企業の経営力強化を総合的に支援するものです。

●奈良県中小企業家同友会と「中小企業等支援に関する覚書」を締結

平成26年5月28日、奈良県中小企業家同友会と相互に連携して中小企業の活動を支援することを目的とする「中小企業等支援に関する覚書」を締結いたしました。

「覚書」締結は、奈良県中小企業家同友会と当金庫が日常的かつ継続的に交流することにより、互いに協力しながら地域経済の活性化に役立つ活動を推進しようとするものであります。

### 3. 中小企業の経営支援に関する取組み状況

■創業・新事業支援

●第7回ちゅうしん地域中小企業振興助成金制度の実施

地元の中小企業の応援団として地域経済の活性化に向けての取組みを一層強化することを目的に『ちゅうしん地域中小企業振興助成金制度(愛称:グッドサポート)』を平成20年6月に創設。平成26年度は9月～11月までの募集期間に県内全域から118先もの応募があり、4次にわたる審査の結果、10社に対して総額780万円(1社当たり40万円～200万円)の助成金を交付いたしました。

なお、この助成金制度は今回で7回目となり、過去7年間で65社へ5,110万円を助成し、奈良県内での中小企業の起業や新分野への進出をサポートしています。



回数	応募先数	助成先数	助成総額	グッドサポート大賞テーマ
第1回(平成20年度)	83先	11先	900万円	部分非伸縮ニット技術による新規衣料の事業化
第2回(平成21年度)	77先	7先	500万円	国内初の耳鼻科用検体採取機器の商品化
第3回(平成22年度)	79先	9先	700万円	高性能・レアメタルフリー積層型圧電アクチュエータの開発
第4回(平成23年度)	92先	9先	710万円	革新的高速混練造粒機の電池業界への製造・販売
第5回(平成24年度)	105先	9先	710万円	新しい紙おむつ廃棄用テープの開発
第6回(平成25年度)	97先	10先	810万円	発砲ウレタンを含浸したフラップホイールの開発事業
第7回(平成26年度)	118先	10先	780万円	医療機器(構成小物)の新規加工技術構築
計	651先	65先	5,110万円	

■第7回ちゅうしん地域中小企業振興助成金制度 助成対象企業一覧

	企業名(所在地)	申請テーマ
グッドサポート大賞	奈良精工(株)(桜井市)	医療機器(構成小物)の新規加工技術構築
金賞	健一自然農園(大和郡山市)	本場スリランカ・インドの方式を取り入れた本格紅茶製造のプラントを大和高原大保町に作り、奈良産紅茶製造を確立する
金賞	日本ニット(株) ケンビースポーツソックス研究所(香芝市)	自社ブランドが研究・開発する超高耐久スポーツソックスの製造・販売 自社ブランドサイト作成
銀賞	(有)サンエイダイテクス(御所市)	AXYZCNCルーター導入で3D加工を取り入れた型全般業務の開発と差別化
銀賞	川西町商工会(磯城郡川西町)	川西町の地産品である「結崎ネプカ」と「貝ボタン」の総合的な振興に寄与する事業展開
銀賞	三幸金属(株)(香芝市)	トップエントリーボールバルブの試作開発
銅賞	(株)梅守本店(奈良市)	イスラム観光旅行者増加に伴うハラール認定取得とムスリム対応事業
銅賞	(株)スリークライム(天理市)	液晶モジュール組立精度測定装置の開発
銅賞	(株)今西清兵衛商店(奈良市)	奈良酒ブランドを再構築する為に必要不可欠な、更なる酒質向上への挑戦
銅賞	葛城工業(株)(北葛城郡広陵町)	重度障害・被介護者向け浴室補助製品の開発と生産体制の確立

## ■経営支援

### ●近畿経済産業局、発明協会との「知財ビジネスマッチングマート事業」の実施

中小企業が大企業の保有する開放特許等を活用し、新商品開発や新事業展開へつなげるため、技術力を有するお取引先企業に対し、大企業とのマッチング機会を提供しております。

大企業の特許を奈良県発明協会と共にお取引先企業に紹介し、マッチングを図っております。

平成26年度は特許を保有する大企業とお取引先企業1社が個別面談を実施し、新製品の開発に向け事業を継続中であります。

### ●ものづくり補助金・創業促進補助金の申請支援

当金庫は経営革新等支援機関として、経済産業省による中小企業に対する支援施策である「ものづくり補助金」や「創業促進補助金」の申請を積極的に支援しております。

### ●ミラサポ(未来の企業☆応援サイト)を活用した専門家派遣の実施

当金庫は、経済産業省が主催するポータルサイトであるミラサポによる専門家派遣制度(中小企業・小規模事業者ビジネス創造等支援事業)を活用して、地域中小企業の様々な経営課題に対して知見豊かな専門家による無料相談を実施しております。

### ●経営セミナーの実施

当金庫の取引先事業所で組織する“ちゅうしんビジネスクラブ”会員を対象に、平成27年2月にプロ野球解説者の広澤克実氏をお迎えし、講演会を開催いたしました。



### ●ちゅうしんビジネススクール開講

ちゅうしんビジネスクラブ会員の若手経営者層を対象に、平成26年7月から11月までの全5回にわたり、経営知識を体系的に学んでいただきました。



### ●M&A(仲介)業務の取扱い

地域の中小企業が有する企業買収・売却、事業譲渡、資本提携および業務提携等の課題解決を目的としてM&A(仲介)業務の取扱いを平成22年4月より開始し、情報の提供を行っております。

### ●ちゅうしんサポートステーションの機能強化

お客様から選ばれるための金融機関として、様々な顧客ニーズに的確に対応することを目的に平成17年に設立しました。平成22年度よりさらなる顧客サービスの向上をめざし、全営業店のノウハウや地域情報などを一元管理し共有化を図るなど体制の整備を行うとともに、お客様同士をつなぐ仲介機能を強化しました。その結果、平成26年度は20件の商談が成立しました。

### ●奈良県よろず支援拠点による無料相談会の実施

平成26年6月に奈良県地域産業振興センター内に設置された奈良県よろず支援拠点との連携を強化しており、平成26年12月よりは、奈良県よろず支援拠点のコーディネーターを当金庫の本店や支店に招いての出張無料相談会を実施し多くのお取引先企業に利用頂いております。



### ●お取引先企業を支援するため、異業種交流組織の「ならちゅうしん経営研究会」、「ちゅうしんビジネスクラブ(略称CBC)」を中心とした経営支援も長年にわたり行っています。



ならちゅうしん経営研究会  
昭和63年発足 会員企業数30社



ちゅうしんビジネスクラブ  
平成3年発足会員企業数300社

### ●「やまとベンチャー企業育成ファンド」への出資や地域力連携拠点などへの取組みも行っております。

## ■担保、保証に過度に依存しない融資への取組み

中小零細企業に対する金融円滑化を目的に簡易迅速な審査を特徴とした法人向け融資商品「無担保パワフル保証」を取り扱っております。また、経営者保証の代替手法として、停止条件付保証契約によるご融資や、ABL(流動資産担保融資)の取り扱いを開始しました。

## ■「経営者保証に関するガイドライン」への対応について

当金庫は、地域の中小企業に必要な資金を安定的に供給し、地域経済の発展に寄与することが、事業地域が限定された協同組織金融機関である信用金庫にとって最も重要な社会的使命であると認識し、地域金融の円滑化に全力を傾注して取り組んでまいりました。また中小企業への、ご融資の際にご提供いただく個人保証につきましても、ご契約時に保証のご意思を慎重に確認させていただくとともに、保証契約期間中も保証内容のお問い合わせに関して、適切な対応に努めてまいりました。

平成26年2月1日より、経営者保証に関するガイドライン研究会(全国銀行協会及び日本商工会議所が事務局)が公表した「経営者保証に関するガイドライン」の適用が開始されました。

当金庫は本ガイドラインを尊重し、遵守する方針です。今後、お客様と保証契約を締結する場合、また保証人であるお客様が本ガイドラインに則った保証債務の整理を申し立てられた場合には、本ガイドラインに基づき、真摯に対応するよう努めてまいります。

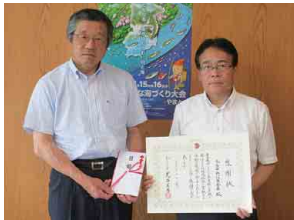
## 4. 地域の活性化に関する取組み状況

### ■地域の面的再生への取組み

#### ●コミュニティ・ビジネスやNPOへの支援・融資

#### 「なら・みらい創造プロジェクト」

奈良NPOセンターと協働で奈良を元気に活性化するコミュニティファンド“なら・未来創造基金”を平成15年に創設し、平成23年度までの9年間に57団体に対して、1,300万円の活動資金や研究資金をサポートしてきました。平成24年度からは奈良県の地域貢献サポート基金のスキームを活用し、地元のNPOやボランティア団体を応援する「なら・みらい創造プロジェクト」として実施、毎年5つの団体に対して総額100万円をサポートしています。



奥田副知事 高田理事長

特定非営利活動法人	つくし野会
特定非営利活動法人	かかしの会
特定非営利活動法人	川西スポーツクラブ
特定非営利活動法人	アクティブ王寺
特定非営利活動法人	奈良難病連

平成26年度助成対象団体

#### 「なら・ソーシャルビジネスコンテスト」

社会的な課題に対し、ビジネスの手法を用いて解決していくソーシャルビジネス事業が注目を集める中、「なら・ソーシャルビジネスコンテスト」を奈良NPOセンターと協働で企画、地域の問題を解決するビジネスプランコンペを平成23年度にスタートしました。平成26年度の第4回には、計18件の応募があり、「なら・ソーシャルビジネス大賞」には、「(株)空から蝶」が選ばれました。



奈良SB大賞	・(株)空から蝶
優秀賞	・幻の五新線跡活用有識者懇談会
//	・(特非) 日本結婚教育カウンセラー協会
NPOセンター賞	・ならまちいろ

### ■地域活性化につながる多様なサービスの提供

#### ●少子化問題への対応

(多子世帯優遇商品、赤ちゃん世帯優遇商品の推進)

かねてより奈良県の少子化対策運動に賛同し、当金庫オリジナルの多子世帯優遇応援商品を取り扱い、さらに平成21年12月からは関西子育て世帯応援事業として協力しています。

#### ●環境を意識した商品の発売

ハイブリッド車、クリーンディーゼル車、電気自動車を対象とした「ちゅうしんecoマイカーローン」に加え、平成22年10月から「しんきんカーライフプラン・エコ」の取扱いを開始しました。また、エコ関連リフォームおよびバリアフリー関連工事に対応した「ちゅうしんecoリフォームローン」に加え、平成24年12月から「しんきんエコリフォームローン」の取扱いを開始しました。

## 地域社会の一員としての活動について

### CSR(企業の社会的責任)推進は信用金庫の使命です。

CSRがますますクローズアップされる中、当金庫ではかねてより地域貢献活動・社会貢献活動を推進してまいりました。主な活動を次にご紹介いたします。

#### ■障がいのある人たちとの交流・支援(平成4年～)

##### ●障がいのある人たちの支援施設「たんぼの家」との交流(平成4年～)

障がいのある人たちの芸術文化活動を支援しています。

##### ●県立高等養護学校の皆さんとの交流(平成24年～)

生徒さんが当金庫イベントの受付や清掃ボランティアとして活躍、また生徒さんの美術作品展を本店ロビーで毎年開催しています。

奈良県立高等養護学校アート展  
本店ロビーにて



##### ●「社会福祉法人びろぼの」に使用済みパソコンを提供(平成26年)

パソコンのリサイクル等に取り組み、自立を目指しておられる障がい者就労施設「社会福祉法人びろぼの」に当金庫の使用済みパソコン234台を提供いたしました。

#### ■NPOローンの創設(平成12年～)

県内で活動されるNPO法人を資金的にサポートする目的で、全国に先駆けてNPOローンを創設しました。

#### ■「なら・ちゅうしん基金の設立」(平成13年～)

社会貢献活動を推進するためのシードマネーづくりとして、役員個人と信用金庫本体からのマッチングギフト方式で拠出金を積み立て、各方面の社会貢献に役立てています。

役員(希望者のみ)の  
給与から毎月300円 + 金庫本体が役員分と同額を拠出

なら・ちゅうしん基金  
年間約190万円を積み立て、社会貢献に活用



高田理事長 荒井知事



※「なら・みらい創造プロジェクト」や「なら・ソーシャルビジネスコンテスト」等の原資となっています。

# 地域社会の再生・活性化をめざして

## ■ちゅうしんボランティアクラブ(平成13年～)

当金庫の役職員で組織されたボランティア団体で、奈良県ボランティアネットの登録団体です。使用済み切手等の回収、地元自治体と連携した清掃活動などを行っています。

## ■環境問題への取組み(平成15年～)

環境を意識した商品の発売(ちゅうしんecoリフォームローンなど)や夏のエコスタイル運動(クールビズ)を実施しています。

最近では、再生可能エネルギーの普及を目指す一般社団法人 地域未来エネルギー奈良の活動に賛同し、太陽光発電所建設への出資や人的参画も行っています。



恋の産未来発電所@ならコープ  
(年間発電量46,142 kWh(平成26年度))

## ■クリーンキャンペーン(平成16年～)

ちゅうしんボランティアクラブが中心になり、地元の市や町への感謝の気持ちを込めて店舗所在の自治体と連携して毎年11月に地域の清掃活動を行っています。そして、参加者1名につき500円を「なら・ちゅうしん基金」から拠出して、活動地の社会福祉協議会に対する寄付も行っています。また、平成24年からは高等養護学校の生徒さんにもお手伝いいただいております。



平成26年：ますが支店地域

## ■チャリティーコンサート(平成3年～)

プロの音楽家を招いて地元のホールでコンサートを6月の「信用金庫の日」に時期をあわせ開催。チャリティー募金により社会貢献活動を推進しております。平成27年は、チャリティー募金を公益社団法人なら犯罪被害者支援センターへ寄贈いたしました。



出演：トワエモワ(平成27年6月6日)



チャリティー贈呈式(平成27年6月8日)

「信用金庫の日」：信用金庫法が公布された昭和26年6月15日にちなんで、全国の信用金庫が社会貢献活動等を行っています。

## ■奈良マラソンへのボランティアスタッフ参加(平成22年～)

地元奈良の初冬のビッグイベントとしてすっかり定着いたしました「奈良マラソン」ですが、当金庫からも選手としてはもちろん沿道整理のボランティアスタッフとして毎年多くの役職員が参加しています。



## ■地域イベント等への参画(創業時～)

地域イベントの盛り上げ役の一員として、店舗所在の各地元の夏祭りや商工まつり、スポーツイベントなどに参加、協力しています。その代表例が本店地元の田原本の「ぎおん祭り」でよしもとの芸人さんを招いての“ちゅうしんの夕べ”とお子様向けのゲームスポット“ちびっ子広場”を催しています。

田原本  
「ぎおん祭り」



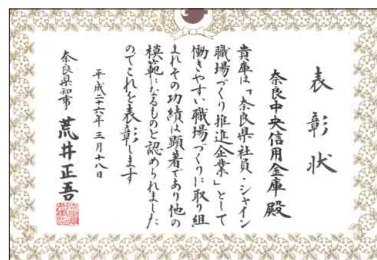
ちゅうしんの夕べ



ちびっ子広場

## ■働きやすい職場づくりへの取り組み

仕事と生活の調和のとれた企業を県内に広げていくことを目的として奈良県が実施している「社員・シャイン職場づくり推進企業」事業において、当金庫が女性の昇進昇格やパートナーの正社員への登用などに取り組んでいる点が高く評価され、平成25年度総合表彰を受けました。



## ■全役職員が認知症サポーター養成講座を受講(平成23年～)

## ■共同募金協力型飲料自動販売機の設置(平成21年～)

## ■奈良県がん検診応援団への参加(平成22年～)

**当金庫は下記のとおり  
信用金庫社会貢献賞を2度受賞しています。**

第5回

信用金庫社会貢献賞 特別賞(平成14年)  
「NPOローンの創設」

第8回

信用金庫社会貢献賞  
地域再生しんきん運動 優秀賞(平成17年)  
「なら・未来創造基金の創設」



**■外部機関による CSR の評価■**

**★全国信用金庫協会**

- ・ちゅうしんNPOローンの創設：  
信用金庫社会貢献賞／特別賞(平成14年)
- ・なら未来創造基金の創設：  
地域再生しんきん運動優秀賞(平成17年)

**★奈良県地域温暖化防止活動推進センター**

- ・ヒマラヤ桜の植樹：  
地域環境貢献賞・匠の知恵(平成21年)

**★近畿財務局**

- ・ちゅうしん地域中小企業振興助成金制度：  
地域密着型金融顕彰(平成21年)

**★地域再生大賞実行委員会**

- ・ちゅうしん地域中小企業振興助成金制度：優秀賞(平成24年)

**★奈良県**

- ・社員・シャイン職場づくり推進企業：総合表彰(平成25年)
- ・なら・みらい創造プロジェクト：  
社会貢献活動に対する感謝状(※平成27年)

**★奈良県社会福祉協議会**

- ・チャリティーコンサート：  
チャリティー募金に対する感謝状(※平成26年)

**★公益社団法人なら犯罪被害者支援センター**

- ・チャリティーコンサート：  
チャリティー募金に対する感謝状(※平成27年11月予定)

同じ事業で複数回受賞しているものは最新の年度を表示(※印)しています。